

2026年9月30日
東日本旅客鉄道株式会社
日本ホテル株式会社
株式会社 JR 中央線コミュニティデザイン

たのしむ、やすらぐ、つながる。武蔵境の新たな交流拠点の創出へ。

～「(仮称) 武蔵境駅東側駅ビル」の建設工事に着手～

- 東日本旅客鉄道株式会社(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：喜勢 陽一)は、JR 東日本グループ経営ビジョン「勇翔 2034」および中長期ビジネス成長戦略「Beyond the Border」のもと、沿線価値の向上に資する魅力的なまちづくりを推進しています。
- このたび、駅を中心にヒト・まち・サービスをつなぐ新たな交流拠点の創出に向け、2026年10月より武蔵境駅直結の「(仮称) 武蔵境駅東側駅ビル」の建設工事に着手します。
- 本開発における商業施設・ホテル等の整備を通じて、武蔵境エリアの沿線価値向上と賑わい創出を目指します。

1. 「(仮称) 武蔵境駅東側駅ビル」について

本開発では、これまで培ってきた地域とのつながりを基盤に、ヒト・まち・サービスをつなぐ新たな交流拠点の創出を通じて、さらなる地域活性化と沿線価値の向上を目指します。

駅ビル1階には日々のお買い物をたのしむ地域密着型の商業施設を配置し、上層階には上質なくつろぎと心やすらぐ滞在体験を提供するホテルを整備します。また、地域とつながるコミュニティスペースの整備や西武ホールディングスをはじめとする関係者との連携により、持続的なまちづくりを推進し、武蔵境エリアの魅力向上と賑わい創出につなげてまいります。



【外観イメージ】

2. 施設計画

- ・商業施設（1階 運営会社：株式会社 JR 中央線コミュニティデザイン）

地域の皆さまに親しまれてきた「nonowa 武蔵境 EAST」を含む開発計画地において、新たな地域密着型の商業施設を整備し、これまで育まれてきた地域とのつながりを継承しながら、日々のお買い物をたのしむことができる店舗やサービスを提供します。

※nonowa とは・・・

中央線武蔵境駅～国立駅間の高架下を中心に展開する地域に根差した商業施設です。

nonowa の名前には豊かな自然や個性豊かな文化と駅・街とをつなぐ「武蔵野のわ『輪・和』になりたい」という想いが込められています。



- ・ホテル（2～9階 運営会社：日本ホテル株式会社）

訪れるお客さまの快適を第一に考えた「JR 東日本ホテルメッツ 武蔵境」の新棟を整備します。新棟と既存棟を2階で接続するとともに、快適性と居住性を高めた客室仕様を採用し、上質なくつろぎと心やすらぐ滞在体験を提供します。

※JR 東日本ホテルメッツとは・・・

首都圏を中心に、駅前・駅近に位置する JR 東日本グループのホテルです。「上質が息づく。」をブランドコンセプトに、シンプルさと利便性に優れた機能を備え、心地よい空間と時間を提供しています。

JR-EAST
HOTEL
METS

- ・コミュニティスペース

日常的な憩いの場となるコミュニティスペースを整備します。イベントの開催等を通じて交流と賑わいを創出し、地域とのつながりを育みます。

【今後のコミュニティスペースの活用イメージ（過去の取組み事例より）】



地域と連携した賑わい創出イベント



ホップの栽培

【配置図】



3. 計画概要

	商業施設	ホテル
所在地	東京都武蔵野市境1丁目、境南町2丁目	
敷地面積	約4,950㎡	
延床面積	約6,000㎡	
構造・規模	鉄骨造地上9階建	
フロア	1階	2～9階
事業主体	東日本旅客鉄道株式会社	
運営会社	株式会社 JR中央線コミュニティデザイン	日本ホテル株式会社
設計・施工	東鉄工業株式会社	
工期	2026年10月から2028年度冬（予定） ※既存建物の解体工事は2026年5月より着手	
開業	2028年度冬（予定）	

※2026年9月時点での計画であり、今後、変更となる場合があります。

※画像・イラスト等はすべてイメージです。